

# コース別のカリキュラム例

## 1 初任行政研修

・ 国家公務員としての基本的な心構えを身につけさせ、国民全体の奉仕者としての使命感を徹底

(令和7年度のカリキュラム案)

	主な科目
第1週 (オンライン)	公務員の在り方、政治と行政、合宿研修・地方自治体実地体験等のオリエンテーション
第2週 (通勤)	行政政策事例研究又は政策課題研究(基調講義、班別討議)、公務員倫理、コミュニケーション、市民協働、現場訪問等
第3週 (合宿)	地方自治体実地体験又は被災地復興・地方創生プログラム
第4週 (合宿)	行政政策事例研究又は政策課題研究(全体発表)、国際行政の現場、研修総括・小論文作成

## 2 課長補佐級研修

・ 府省及び行政の枠を超えた幅広い視野に立って、行政や行政官としての在り方を追求

・ リーダーシップの在り方や組織マネジメントの修得

1日目	オリエンテーション、 チームビルディング	政策課題研究(基調講義) 「AIとヒトとの共生にむけて」	政策課題研究(班別討議)
2日目	関連講義「AI倫理の動向」	個別政策研究	政策課題研究(班別討議)
3日目	個別政策研究	マネジメント関連講義・討議 「チーム・リーダーシップ概論」	政策課題研究(まとめ)
4日目	政策課題研究(全体討議) 「AIとヒトとの共生にむけて」	個別政策研究	

## 3 特別課程(係員級・係長級・課長補佐級)

・ 幹部公務員や管理職への登用に当たり必要な資質・能力を向上

(特別課程(係員級)でのカリキュラム例)

1日目	オリエンテーション、 チームビルディング	政策課題研究 基調講義 「森林・林業政策」	政策課題研究 (班別討議)
2日目	政策課題研究(班別討議)	公務員倫理を考える	政策課題研究(班別討議)
3日目	英語のオペレーティングシステムを学ぶ(講義、討議、会話実践)		政策課題研究(班別討議)
4日目	政策課題研究(班別討議)	特別講義「公務の本質から公務員 としてのキャリアを考える」	政策課題研究(まとめ)
5日目	政策課題研究 全体討議 「森林・林業政策」	研修振り返り、小論文作成	

## 4 課長力向上コース（課長級）

・本府省において組織管理の中核を担うことが期待される、本府省課長級に昇任後おおむね3年以内の職員に対して、組織統率力、人材育成力及び政策の実現に必要な対外的説明能力等の向上を図る

※下記は4日間コースのカリキュラム例。

1日目		自己紹介と問題意識の開示	社会・職場環境の変化とメンタルマネジメント
2日目	職員の意欲と能力を引き出すマネジメント	個別マネジメント研究	対話力で仕事が変わる
3日目	キャリアの自律的形成と人材マネジメント	個別マネジメント研究	研修の振り返り、課題設定
各職場での問題意識と課題の実践【1か月間】			
4日目	グループでの振り返り	アメリカ新政権の政策動向、今後の日本への影響	全体での振り返りと今後に向けて

## 行政フォーラム

様々な行政課題に関する講演、講師との意見交換を通じて、国民全体の視点から施策を行うための識見を高めます。

（令和6年度のテーマ及び講師）

回	テーマ	講師名	所属
198	ライフサイクル理論からみた現代日本の消費分析	宇南山卓	京都大学経済研究所教授
199	社会課題を解決する手段としてのスタートアップ ーヒト・モノ・カネのリソース制約下で、どのようにビジネスモデルをデザインし、事業を急成長させるかー	柴山和久	ウェルスナビ株式会社 代表取締役CEO
200	アメリカ大統領選挙結果と新政権の動向	渡部恒雄	笹川平和財団上席フェロー
201	さかなクンと考える海のSDGs	さかなクン	国立大学法人 東京海洋大学名誉博士・客員教授
202	官僚制はデモクラシーを支えられるか ーポピュリズムの時代におけるプロフェSSIONナリズムー	嶋田博子	京都大学公共政策大学院教授
203	AIの説明責任と不正確性 アルゴリズムやソフトウェアに依拠した不利益処分等が厳しく批判されたアメリカの先例に学ぶ	平野晋	中央大学国際情報学部教授 兼 学部長／ ニューヨーク州弁護士

## 幹部行政官セミナー（アスペンメソッド）

様々な古典（例えば、『ニコマコス倫理学』（アリストテレス）など十冊以上）の重要な部分を事前に深く読み込み、4日間にわたり論じ合う思索型プログラム（アスペンメソッド）により、優れた思想や人間の価値の本質を探る中で、深い教養に根ざした洞察力、職業公務員としての高い倫理観、現代社会の複雑な課題に的確に対応できる高次のリーダーシップを養成します。